

北海道建築士会青年委員会事業報告書

報告件名	本部青年WEB会議（第2回）
報告者	針ヶ谷拓己
開催日時	平成26年11月15日（土） 14:00～16:45
開催場所	—
出席者	針ヶ谷、石塚、原、福澤、北野、小林、永井、大浦、鈴木 岡本

報告内容

《協議事項》

1. 平成26年事業報告、平成27年事業計画・予算案について（針ヶ谷）【14:00～15:20】

（1）事業方針（26年、27年）の確認

「建築士会活動の推進、アピール・・・。そして建築士（会）のブランド力アップ」
“地域社会や生活者” “**行政や企業**” “建築士” “会員” から、「いいね」と感じていただけるよう、
“社会貢献” “スキルアップ” “仲間づくり” という基本活動の拡充を促していくとともに、
その活動を広く社会へアピールすることにより、建築士（会）のブランド力アップに貢献する。

（2）平成26年事業報告・決算見込み（針ヶ谷）

○別紙にて説明

※事業報告については各担当責任者より補足や感想をいただいた

※ブロック報告については別紙報告書にて各ブロック長より説明をいただいた

（3）平成27年事業計画案・予算案（針ヶ谷）

○別紙にて説明

※委員会日程 1月24日（第1回委員会）

4月11日（WEB会議-1）

6月20日（社会貢献検討会議）

8月08日（第2回委員会）

11月07日（WEB会議-2）

12月12日（第3回委員会）→こちらは次回理事会にて予算がつけば開催

※社会貢献、行政や他団体との連携、一般市民を巻き込んだ事業展開を期待したい

※地域実践活動の推進を進めてきた。そろそろ地域実践活動発表会を実施してみたい

（青年建築士の集い又は青年サミットにて、若しくは平成28年以降）

※予算については、①12月委員会の復活（次期組織への引継ぎ確認）②建築士周知イベントの拡充③来賓交通費の計上④都府県ブロック大会への委員派遣 など前年30万円アップ。各事業ギリギリの予算となっており、開催支部や協力支部に金銭的負担をいただいている部分もある旨のコメントを含めて事務局へ提出済み。ただ、予算アップは難しいと思われる。

2. 全道青年委員会連絡会議について（針ヶ谷）【15:25～15:45】

○日時 平成27年3月28日（土）14:30～

○場所 かでる2.7 820 研修室（懇親会未定）

○内容 ①あいさつ②平成26年事業及び決算報告③平成27年事業計画及び予算説明

④研修会⑤感想

○研修会 未定（全国青年委員長会議の流れを組み入れたワークショップ+スキルアップセミナーを予定）

【意見】

スキルアップセミナーについては下記の意見が挙がった

- ・建築に関わる経済セミナー、今後の建築業界の展望
- ・ファシリテーター、リーダー育成セミナー
- ・資材価格動向、売りたい金額と買いたい金額について
- ・建築士としての実務的なセミナー
- ・施工に関わる実践セミナー（利益を生み出す方法など、一般公開）

○今後のスケジュール

- ・会場は予約済み
- ・次回委員会までに企画案作成（針ヶ谷）
- ・次回委員会後正式に、メンバーカルテ、地域実践活動事例報告シート、自己PRシートの作成依頼（各ブロックで今年から声かけしていただく）

3. 青年建築士の集いについて（石塚）【15：45～16：05】

- 日時 平成27年5月16日（土）
- 場所 ニセコ又は倶知安町（道央ブロック後志支部主管）
- 内容 未定
【意見】復活！地域実践発表会
新幹線駅周辺のまちづくりに参画

○今後のスケジュール

- ・11月27日 後志支部委員長、道央ブロ長、本部委員長の3者協議（札幌）

《連絡事項》【16：05～16：45】

1. 連合会青年委員会の動き（針ヶ谷）

- （1）全国建築士フォーラム
- （2）セッション①
- （3）メルマガ

○10月号発行済み

○11月号発行にあたり、北海道ブロック代表や各ブロック長に原稿依頼
（テーマは地域実践活動の紹介）

（4）全国青年委員長会議

- 日時 平成27年3月7日（土）8日（日）
- 場所 東京
- 内容 未定

※北海道からの参加者として2名選出（次回委員会にて選出）

2. ブロック協議会について

協議会実施後は、速やかに事業報告書や収支報告を行うこと

3. 青年サミット及びC分科会のパネル作成進行状況確認

青年サミットとC分科会、それぞれ1枚のパネルを作成することとし、連絡会議に資料として添付する（サミット担当：原、分科会担当：石塚）

4. 会誌原稿（1月号）

- （1）青年の窓（福澤）
- （2）青年委員長抱負（針ヶ谷）

5. 青年ホームページについて

○メンバーカルテの掲載について（パスワード設定可能か）

【意見】行政に勤めている方には、反応悪いと思われるので検討が必要→公開の有無確認など

6. 青年サミットについて（鈴木）

○企画内容について

企画を進めているが、紋別支部の青年委員会発足から間もないことから、本部青年委員会から、企画方針を示していただくなどのサポートをお願いしたい

→青年建築士の集いの企画内容も見据え、12月に小委員会（WEB会議）を行う